

令和 6 年 4 月 25 日

理事長 殿

2023年度 特定課題研究費研究報告書

研究代表者	所属	一般科・保健体育	職	助教	氏名	坂本宗司
研究分担者	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
研究課題名	(和文) パラスポーツにおける科学的サポートについての研究					
	(英文) Research on scientific support in parasports					
研究種目	スタートアップ研究					
研究実績の概要						
これまで視覚障害者を対象としてパラリンピックの競技種目であるブラインドサッカーのゲーム分析や選手の動作特性に関する研究に着手し、分析結果をチームや個人に還元してきた。また現在、継続的に神経発達障害者を対象としたスポーツ実践プログラムの監修や実践を行なっている。多様な障害特性を含めた誰もが参加可能な社会の実現のためにも、これまでの研究基盤をもとに、神経発達障害者を対象に多様性と包摂性のある持続可能な強化・育成環境の構築が社会的に大きな意味をもつと考えられる。また、パラスポーツにおけるサポート現場、指導現場における研究の継続は指導場面における原点でもある「伝える」というコーチングスキルの向上が期待でき、言語コミュニケーションの向上は高専における教育指導現場や授業内容の質向上・改善にも繋がることを期待できると考えられる。さらに相互理解やイメージの共有など有効な知見になるといえる社会的に大きな意味をもつと考えられる。このように障害者スポーツの研究を進める中で、昨年度は自身のフィールドワークであり体育専門分野でもあるサッカーの「コーチング」についてこれまでに至る自身が培ってきたコーチングや高専に着任して以来の教育理論・部活動指導理論の視座からのコーチングについてまとめた論文を学術雑誌に投稿し受理、採択された。(以下参照) 本研究で自身のコーチングの原点に立ち返り今後より一層の教育指導現場に活かしていくとともに自身の研究について再検討を進めていきたいと考える。						
研究発表(論文、著書、講演等)						
坂本宗司：続・私の考えるコーチング論：育成年代におけるサッカーのコーチングについて、コーチング学研究，第37巻pp119-123，2023						
その他(教育活動・OPCへの貢献、特許等)						
8/21 OPC「ふっといずむ」開催						
8/28 OPC「脳トレしてみませんか?～ライフキネティック体験会～」開催						